

平成30年度 京都市立京都堀川音楽高等学校 全日制課程 前期選抜実施要項

募集学科、専攻、系統	音楽科						
選抜方式、型	C方式		募集人員	募集定員に100%を乗じて得た人数			
求める生徒像	クラシック音楽を学ぶうえでの資質能力及び必要な学力等を持ちあわせ、将来、音楽家として文化の発展に貢献する意志を持ち、音楽に関わって生きていくことに強い意欲のある生徒						
提出書類	前期選抜入学願書(様式前-1)、写真票(様式前-1の2)、報告書(様式Cの1)、前期選抜入学願書の提出について(様式前-2)、選択曲目提出用紙、楽譜 ※選択曲目提出用紙については、平成29年9月29日(金)正午以降、中学校を通じて本校に請求し、交付を受けること。						
願書提出先	京都市立京都堀川音楽高等学校						
検査項目	学力検査(独自検査は◎、共通検査は●)		報告書	面接	作文(小論文)	活動実績報告書	実技検査
	国	数 英 理 社 専					
配点	◎	◎	100	30	—	—	900
検査内容等 (共通学力検査を除く)	検査名称	配点	検査時間	検査内容			
	国語	100	40分	現代文、古文を出題し、主に文章の読解力、表現力、語彙力などをみる。			
	英語	100	40分	長文や対話文を出題し、主に語彙力、文法力、内容理解力などをみる。リスニングは実施しない。			
	面接	30	10分程度	集団面接。 志望動機や高校生活への抱負等を聞き取る。			
実技検査内容等	① 専攻実技テスト(500点、検査時間は専攻で異なる) 専攻・楽器ごとに個別の課題を出題し、音楽に関する表現力と技術力、専攻・楽器を学ぶために必要な力を個別にみる。 ② 音楽通論(100点、40分) 楽典と音楽史を出題し、基礎基本及び応用力をみる。 ③ 聴音(100点、60分) ピアノで演奏する和音や単旋律を五線紙に書き取らせ、基礎能力をみる。 ④ 視唱(100点、3分) コールユーブンゲンと当日提示する新曲視唱課題を歌わせ、基礎能力を個別にみる。 ⑤ 必修テスト(100点、検査時間は専攻で異なる) 以下の専攻・楽器ごとに基礎能力を個別にみる。 1. 必修ピアノテスト=ピアノ専攻、楽理専攻表現コースのピアノ・チェンバロ以外の志願者 2. ピアノ新曲視奏テスト=ピアノ専攻、楽理専攻表現コースのピアノ志願者 3. チェンバロ基礎テスト=楽理専攻表現コースのチェンバロ志願者						
検査会場	京都市立京都堀川音楽高等学校						
集合時間	2月3日(土)午前8時40分・2月4日(日)専攻により異なる						
検査実施時間割	平成30年2月3日(土)			平成30年2月4日(日)			
	8:40	集合		専攻で異なるため、別に指示する	集合		
	9:05~10:05	実技「聴音」			実技「専攻実技テスト(楽理専攻以外)」 実技「楽理専攻理論コース 実技テストⅠ(小論文)・Ⅲ(ピアノ)」		
	10:25~11:05	実技「音楽通論」			実技「楽理専攻表現コース 実技テストⅢ(音楽表現)」		
	11:25~12:05	国語			実技「ピアノ新曲視奏テスト」 実技「チェンバロ基礎テスト」		
		休憩			集団面接		
	13:05~13:45	英語					
	14:05~17:35	実技「視唱」					
実技「必修ピアノテスト」							
実技「楽理専攻表現コース 実技テストⅠ(作文)」 実技「楽理専攻 実技テストⅡ(英語)」							
持参品	筆記用具(鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム及び鉛筆削り)、受検票、上履き、下履きを入れる袋、昼食(弁当)(2月3日(土)は全員、2月4日(日)は専攻により異なる)、楽器(2月4日(日))						
合格者の決定	各検査項目の得点と、報告書の記載内容や面接の結果を総合的に判断し、合格者を決定する。						
その他	専攻ごとに集合時間や持参品等が異なるため、後日、別に本校から受検生に対して指示する。 実技検査の課題曲等の詳細については、平成29年9月29日(金)正午以降、本校にて配付する。 郵送を希望する場合は、本校ホームページを見て資料請求すること。						